

東京大学大学院
 医学系研究科・医学部
 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1(医学系研究科・医学部)
 TEL:03-5841-3303(大学院医学系研究科・医学部 庶務)

●分子細胞生物学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究
細胞生物学・解剖学講座	准教授 特任教授	武井 陽介 廣川 信隆(寄一分子構造・動態学)	・KIFsの分子細胞生物学的研究 ・KIFsの動態及び作動機構の分子生物物理学的、構造生物学的解析 ・KIFsの機能の分子遺伝学的研究とMAPsの分子細胞生物学的及び分子遺伝学的研究
	教授 講師 助教 助教	吉川 雅英 八木 俊樹 小田 賢幸 柳澤 春明	・鞭毛とダイニンについて ・キネシンについて ・クライオ電子顕微鏡
	准教授 講師	金井 克光 本間 典子	・KIFsの分子細胞生物学的研究 ・KIFsの動態及び作動機構の分子生物物理学的、構造生物学的解析 ・KIFsの機能の分子遺伝学的研究とMAPsの分子細胞生物学的及び分子遺伝学的研究
	教授 助教 助教	岡部 繁男 田中 慎二 岩崎 広英	・シナプスを介した情報のやりとりの重要性
生化学・分子生物学講座	准教授 教授	神野 茂樹 児玉 龍彦(先システム生物学)	・Development of high-efficiency full-length cDNA cloning method and eukaryotic expression cDNA cloning system ・Cell cycle control ・Differentiation control ・Anchorage-independent cell cycle start: a key mechanism for malignant transformation
	特任教授	渡邊 すみ子(科一再生基礎医科学)	
	教授 教授	油谷 浩幸(先ゲノムサイエンス) Hiroyo Okayama	
細胞情報学	准教授 助教 助教 助教 教授	中村 元直 北芳 博 進藤 英雄 柳田 圭介 井上 純一郎(科一分子発癌)	・脂質メディエーター受容体(GPCR)の研究 ・ホスホリパーゼA2の研究 ・PAF合成酵素の精製・クローニング ・脂質膜の構築・再構築のメカニズム ・質量分析による脂質メディエーターの同定・定量
	准教授	秋山 泰身(科一分子発癌)	
代謝生理化学	教授 講師 助教	栗原 裕基 栗原 由紀子 西山 功一	・生命の「かたちづくり」を制御する分子メカニズムを探る
	教授 講師 助教	宮崎 徹 Toru Miyazaki 新井 郷子(疾一分子病態医科) 中島 克彦	・メタボリックシンドロームとアポトーシス: アポトーシス抑制因子AIMをめぐって。 ・血球分化と急性白血病メカニズム: 新しいポリコム分子MBT-1をめぐって。 ・細胞の大きさ調節機構と糖代謝制御: 新しいアポトーシス関連分子DEDDの機能解析を中心として ・先天性代謝異常疾患プロピオン酸血症の新しい治療法の確立: プロピオニルCoAカルボキシレースアルファ鎖ノックアウトマウスをモデルとして

●機能生物学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究
生理学講座	統合生理学	教授 准教授 宮下 保司 小西 清貴	<ul style="list-style-type: none"> ・大脳側頭葉の記憶ニューロン群の機能構築 ・大脳前頭葉から側頭葉へ出されるトップダウン信号の役割 ・前頭葉内の機能分化と記憶・思考の要素機能 ・作業記憶・短期記憶の機序 ・霊長類大脳における認知的長期記憶の分子生物学的基
	細胞分子生理学	教授 講師 助教 助教 森 憲作 山口 正洋 眞部 寛之 眞部 寛之	<ul style="list-style-type: none"> ・嗅覚神経回路の機能解析 ・特異的神経回路形成における標的認識機構の解析 ・成体脳における神経新生の解析 ・神経細胞-免疫細胞相互作用の細胞・分子レベルでの解析
	神経生理学	教授 准教授 特任講師 助教 特任助教 狩野 方伸 喜多村 和郎 中澤 敬信 上阪 直史 菅谷 佑樹	<ul style="list-style-type: none"> かのうまさのぶ きたむら かずお なかざわ たかのぶ うえさか なおふみ すがや ゆうき ・脳におけるシナプス伝達調節機構 ・発達脳におけるシナプス可塑性 ・動物個体における2光子イメージング
薬理学講座	細胞分子薬理学	教授 講師 助教 助教 飯野 正光 大久保 洋平 金丸 和典 関谷 敬	<ul style="list-style-type: none"> ・Ca²⁺シグナルの基本機構から脳機能を探る
	分子神経生物学	講師 助教 助教 助教 吉田 知之 植村 健 安村 美里 林 崇	<ul style="list-style-type: none"> ・記憶・学習や脳の発達に重要なシナプス形成の分子機構の解明 ・脳が全体としてどのように機能しているのか、その大枠を理解する。
(協力講座)	構造生理学	教授 講師 特任助教 助教 助教 河西 春郎 高橋 倫子(疾一構造生理学) 野口 潤 渡邊 恵 林 朗子(さきがけ研究員)	<ul style="list-style-type: none"> ・2光子励起法を開拓 ・脳のメモリー素子であるスパインシナプスの特性をよりよく解 ・スパインの学習法則(=運動法則)の大脳皮質各部位での相違を解明 ・動物個体を用いて脳の活動時にスパインシナプスがどのように使われているかを可視化する ・精神疾患モデル動物のスパイン形態・運動を系統的に調査 ・生理的分泌現象(開口放出)の可視化

●病因・病理学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究
病理学講座	人体病理学・病理診断学	准教授 准教授 講師 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 柴原 純二 石川 俊平 高澤 豊 森川 鉄平 日野 るみ 池村 雅子 前田 大地 山内 直子 新谷 裕加子 松坂 恵介 田中 麻理子 国田 朱子	<ul style="list-style-type: none"> ・腫瘍特異的マーカー、予後因子の解明を目的とした胆道系腫瘍、膵腫瘍の免疫組織学的研究 ・自然言語処理技術とオントロジー工学による病理診断支援の技術開発 ・EBウイルス関連胃癌 ・ティシューマイクロアレイを用いた研究
	分子病理学	教授 准教授 講師(医学部MD研究者育成プログラム) 講師 助教 助教 教授 教授 教授 中村 祐輔(科一ヒトゲノム解析センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・シグナル伝達の制御機構 ・癌の発生・悪性化とTGF-β ・血管系細胞の機能調節とその異常 ・がんの生物学 ・アイミック ・ファルマシア

		<p>教授 吉田 進昭(科一ヒト疾患モデル研究センター)</p> <p>教授 濡木 理(理学系研究科)</p> <p>教授 山梨 裕司(科一腫瘍抑制)</p> <p>教授 古川 洋一(科一先端医療研究センター)</p> <p>准教授 大杉 美穂(科一癌細胞シグナル)</p> <p>特任准教授 後藤 典子(科一システム生命)</p>	
微生物学講座	微生物学	<p>教授 畠山 昌則 Masanori HATAKEYAMA</p> <p>講師 紙谷 尚子 Naoko KAMIYA</p> <p>助教 堤 良平 Ryohei TSUTSUMI</p> <p>助教 齊藤 康弘 Yasuhiro SAITO</p> <p>教授 笹川 千尋(科一細菌感染)</p> <p>教授 甲斐 知恵子(科一実験動物研究施設)</p> <p>教授 齋藤 泉(科一遺伝子解析)</p> <p>教授 岩倉 洋一郎(科一ヒト疾患モデル研究センター)</p> <p>教授 伊庭 英夫(科一宿主寄生体学)</p> <p>教授 俣野 哲朗(科一感染症国際研究センター)</p>	<p>◆ヘリコバクター・ピロリ感染による胃発がん分子機構の解明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CagAによる癌タンパク質SHP-2の脱制御 ・CagAの分子多型と発がん性の関連 ・CagAによる上皮細胞極性の破壊 ・生体内におけるCagAの発がん活性
	感染制御学	<p>教授 森屋 恭爾</p> <p>教授 河岡 義裕(科一ウイルス感染)</p> <p>准教授 大海 忍(科一疾患プロテオミクス)</p> <p>准教授 川口 寧(科一感染症国際研究センター)</p>	—
免疫学講座	免疫学	<p>教授 高柳 広</p> <p>准教授 本田 賢也</p> <p>助教 岡本 一男</p> <p>特任助教・さきがけ研究者 新 幸二</p> <p>教授 三宅 健介(科一感染遺伝学)</p> <p>教授 中内 啓光(科一幹細胞治療)</p> <p>教授 清野 宏(科一炎症免疫学)</p> <p>特任准教授 江藤 浩之(科一幹細胞治療)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫細胞分化機構の解析 ・自己免疫疾患の病態解明 ・骨免疫学による新たな免疫制御機構理解の推進
(協力講座)	動物資源学	<p>教授 饗場 篤</p> <p>准教授 中尾 和貴(疾一動物資源学)</p>	—
(連携講座)	腫瘍病理学	<p>連携教授 中釜 斉(国立がん研究センター)</p>	—
	分子腫瘍学	<p>連携教授 中村 卓郎(がん研究会)</p>	—
	感染病態学	<p>連携教授 渡邊 治雄(国立感染研)</p>	—

放射線医学講座	放射線診断学	教授 准教授 准教授 講師	大友 邦 國松 聡 赤羽 正章(病一放射線部) 森 壘	※無断転載禁止	
	放射線治療学	准教授	中川 恵一		
	核医学	准教授	百瀬 敏光		
医用生体工学講座	システム生理学	講師	山本 希美子	<ul style="list-style-type: none"> •Shear stress に対する内皮細胞応答 •Shear stress による内皮細胞の遺伝子制御機構 •Shear stressの感知・情報伝達機構 •微小循環の血流作用と酸素動態の解析 •Shear stressを感知するセンサー分子(イオンチャネル)のノックアウトマウスの作製と生理機能解析 •Shear stressで活性化される転写因子群の包括的解析 •幹細胞を対象にした血管細胞の分化・管腔形成に及ぼす機械的刺激の効果の検討 •培養血管細胞と高分子と機械的刺激を組み合わせたハイブリッド型人工血管の開発 	
	生体情報学	教授 助教	浦野 泰照 神谷 真子	Yasuteru URANO	<ul style="list-style-type: none"> •光機能性プローブの論理的精密設計法の確立 •新規蛍光プローブ、増感プローブ、ケージド化合物の開発とその生物応用 •開発した光機能性プローブの応用による、in vivoがんイメージング・治療
	生体機能制御学	准教授 名誉教授 講師 教授	阿部 裕輔 井街 宏 磯山 隆 満 淵 邦彦(情報理工学系研究科)		<ul style="list-style-type: none"> •人工心臓 •数値流体解析 •新しい血液ポンプ •緊急生命維持装置 •生体内で作る人工臓器:ハイブリッド人工臓器 •血管新生観察装置 •在宅IT医療用心電図遠隔監視システム
医用生体工学講座	放射線分子医学	教授 講師 講師	宮川 清 鈴木 崇彦 細谷 紀子(疾一放射線分子医学)	--	
	再生医療工学	教授 准教授 講師	牛田 多加志 伊藤 大知 秋本 崇之(疾一再生医療工学)	--	

●脳神経医学専攻

講座	役職	氏名	研究	
基礎神経医学講座	神経病理学	教授 准教授 助教 助教 助教 助教	岩坪 威 富田 泰輔 諸橋 雄一 伊藤 弦太 橋本 唯史 若林 朋子	<ul style="list-style-type: none"> ◆神経変性のメカニズムを上流(=遺伝子)と下流(=蓄積蛋白)の両方向から解明することを目標としている 1.アルツハイマー病の病理学、分子細胞生物学的研究 2.パーキンソン病、Lewy小体型痴呆症の病理、分子細胞生物学的研究
	神経生化学	准教授 助教 助教 特任准教授	尾藤 晴彦 奥野 浩行 竹本 さやか 松田 尚人(科一神経ネットワーク)	

	神経生物学	准教授 助教 助教 特任准教授	廣瀬 謙造 並木 繁行 浅沼 大祐 河崎 洋志(神経機能解明ユニット)		・ダイナミックに展開する可視化プローブ ・EPRIL法によるRNAiライブラリーの構築と応用
統合脳医学講座	認知・言語神経科学	准教授 助教	坂井 克之 梅田 和昌		◆脳と行動、脳領域と脳システムの関係因果論的に解明 ・局所脳領域で表現された情報と、脳領域間の神経インパルスのやりとりの関係解明
	こころの発達医学	准教授 助教 助教	金生 由紀子 桑原 斉 川久保友紀		・小児期に発症する精神神経疾患 ・トゥレット症候群 ・大規模震災後に発症する精神症状
臨床神経精神医学講座	精神医学	教授 准教授 准教授 講師 講師 特任講師(病院) 助教 助教 助教 助教 助教 助教 特任助教 特任助教	笠井 清登 山末 英典 垣内 千尋 神出 誠一郎 栃木 衛 西田 拓司 管 心 滝沢 龍 寺井 淳一 永井 達哉 蒲谷 洋平 藤川 慎也 牧野 貴郁 金田 渉 八幡 憲明 西村 幸香		◆神経画像・生理・臨床 ◆遺伝子・疫学 ◆神経科学
	神経内科学	教授 准教授	辻 省次 後藤 順		・神経変性疾患の分子遺伝学的研究・ゲノム解析 ・経変性疾患の病態解析・分子標的治療研究 ・筋萎縮性側索硬化症の病態機序解明及び治療法の開発 ・神経生理学的研究 ・神経病理学的研究 ・高次脳機能研究 ・分子脳病態科学講座
	脳神経外科学	教授 准教授 講師 講師 特任講師(病院) 特任講師(病院) 助教 助教・医局 助教 助教 助教	齊藤 延人 川合 謙介 中富 浩文 辛 正廣 武笠 晃丈 今井 英明 石井 一彦 庄島 正明 伊藤 明博 金 太一 齊藤 邦昭 花北 俊哉	さいとう のぶひと かわい けんすけ なかとみ ひろふみ しん まさひろ むかさ あきたけ いまい ひであき いしい かずひこ しょうじま まさあき いとう あきひろ きん たいち さいとう くにあき はなきた しゅんや	・未破裂脳動脈瘤疫学調査 ・脳虚血後の神経再生の研究 ・悪性脳腫瘍に対する新規治療法の研究 ・超音波診断造影剤の開発研究 ・マイクロ手術用ロボットの開発研究 ・ガンマナイフの研究 ・脳神経外科手術における脳機能画像の研究 ・大動脈瘤の治療法開発・MEP有効性の検討 ・脊髄腫瘍・脊髄動静脈奇形・脊椎症性脊髄症・脊髄・空洞症・キアリ奇形の臨床研究 ・脳動静脈奇形・頭蓋底髄膜腫・再発神経膠芽腫に対するガンマナイフ治療の研究 ・術中電気生理学的モニタリング(VEP/SEP/MEP/ABR/脳神経モニター)の研究 ・難治性てんかんの臨床研究 ・MRI・CT・脳血管造影等を用いた3次元画像による脳神経外科術前シミュレーション ・悪性脳腫瘍の臨床研究 ・脳動脈瘤に関する臨床研究 ・脳脊髄血管病変の血流シミュレーション
(協力講座)	感覚・運動神経科学	教授	山岨 達也(外一耳鼻咽喉科学)		—

●社会医学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究
社会予防医学講座	分子予防医学	教授 松島 綱治 准教授 石川(山脇) 昌 助教 上羽 悟史 助教 島岡 猛士 特任助教 阿部 淳 特任助教 寺島 裕也	<ul style="list-style-type: none"> ◆生体内免疫細胞解析 <ul style="list-style-type: none"> ・免疫記憶の形成・樹立機序の解析 ・生体内白血球動態制御機構の解析 ◆遺伝子解析 <ul style="list-style-type: none"> ・SAGE法および次世代シーケンサーについて ◆細胞遊走 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎研究:白血球遊走メカニズムの解明 ・創薬開発研究:「フロント」を標的とした新たな抗炎症剤の開発 ◆自己免疫・環境 <ul style="list-style-type: none"> ・自己免疫疾患の発症機序および環境因子による免疫システムの侵襲に関する研究 ◆呼吸器・再生 <ul style="list-style-type: none"> ・成体肺組織幹細胞の同定および定常・障害時の動態解析 ・骨髄間葉系幹細胞移植による肺疾患治療開発
	公衆衛生学	教授 小林 廉毅 准教授 東 尚弘 講師 豊川 智之 助教 富尾 淳	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の地域分布・診療科分布に関する研究 ・医療の質に関する研究 ・MY Health Up研究 ・抗HIV多剤併用療法とHIV感染者の性行動・保健行動に関する研究 ・保健・医療・福祉サービスへのアクセスと健康格差に関する研究 ・救急外来特別料金導入と受診者行動の研究 ・高齢者の医療経済に関する調査研究 ・重度脳性麻痺児の予後に関する医学的調査 ・院内がん登録における重複登録割合の推定と匿名化手法の検討
法医学・医療情報経済学講座	法医学	名誉教授 三木 敏行 教授 吉田 謙一 講師 新谷 香 助教 永井 恒志 助教 辻村 貴子	<ul style="list-style-type: none"> ・心筋梗塞や心臓突然死の病変・細胞死・不整脈の分子機構 ・睡眠時無呼吸症候群モデル動物における心臓突然死に関する研究 ・脳損傷の伝播に関する研究 ・身体拘束(心理)ストレスによる心臓突然死・タコボ心筋症の研究 ・死因究明・診療関連死の調査制度に関する研究 ・法医病理学的研究
	医療情報経済学	教授 大江 和彦 准教授 山本 隆一 准教授 小池 創一 講師 美代 賢吾 教授 木内 貴弘(公共一医療コミュニケーション) 教授 小山 博史(公共一臨床情報工) 教授 橋本 英樹(公共一臨床疫学経) 准教授 山本 隆一(情報学環) 准教授 石川ひろの(公共一医療コミュニケーション)	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床研究を支援する情報環境基盤の研究開発とその普及 ・分散コンピュータ技術の利用による病院情報システムの新しいアーキテクチャと、知的な次世代型電子カルテシステムの開発 ・医療におけるオントロジー構築研究 ・医療情報の電子的交換のための用語と交換プロトコルの標準化 ・患者指向の医療情報システム・医療安全管理システム ・病院経営分析、医療供給体制に関する情報管理
(協力講座)	健康環境医工学	教授 遠山 千春(疾一健康環境医工) 准教授 大迫 誠一郎(疾一健康環境医工学)	—

●内科学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究	
器官病態内科学講座	循環器内科学	教授	永井 良三	—
		講師	山下 尋史	
		講師	絹川 弘一郎	
		助教	網谷 英介	
		助教	岩田 洋	
		助教	清末 有宏	
		助教	清末 有宏	
		助教	志賀 太郎	
		助教	園田 誠	
		助教	高橋 政夫	
		助教	西村 剛	
		助教	田中 悌史	
		助教	荷見 映理子	
		助教	波多野 将	
助教	東邦 康智			
助教	廣井 透雄			
助教	八尾 厚史			
助教	渡辺 昌文			
呼吸器内科学	教授	長瀬 隆英	<ul style="list-style-type: none"> ◆517研究室 ・気道上皮細胞の研究 ・各種気道疾患の末梢気道上皮細胞の研究 ・気道傷害後の修復機構 ・呼吸器疾患の動物モデルの作成 ・大気汚染と呼吸器疾患:ディーゼルエンジン由来微粒子など ・14員環マクロライド系抗生物質の抗炎症作用に関する研究 ・肺線維芽細胞に関する研究 ・上皮間葉転換に関する研究 ・輸血関連急性肺障害モデルの確立(日本赤十字社血液事業部との共同研究) ・臨床的研究 ◆305研究室 ・siRNAのin vivoでの発現と呼吸器疾患における遺伝子機能解析システム構築 ・DNAのメチル化の定量およびクラスター解析を用いた肺癌の分類, 同時二重癌と肺内転移の鑑別への応用 ・ヒトPIWIタンパクの機能解析, 一核内局在とPIWI4Iによるp16のクロマチン構造の変化と発現抑制 ・プラスミドベクターを用いたテトラサイクリン誘導性siRNAシステムの構築 ・癌におけるゲノムのメチル化とその異常 ・プロモータ構造 	
	講師	大石 展也		
	講師	幸山 正		
	助教	高見 和孝		
	助教	城 大祐		
	助教	田中 剛		
	助教	奥平 玲子		
	助教	後藤 悌		
	助教	成本 治		
	助教	渡辺 広祐		
	助教	春原 光宏		
消化器内科学	教授	小池 和彦	<ul style="list-style-type: none"> ◆消化管研究グループ ・消化器疾患の診断学および治療法の開発と実践—内視鏡を中心に ・ヘリコバクター・ピロリ, 小腸内視鏡, 大腸腫瘍と生活習慣など ・消化器癌の発症機序解明, ならびにその臨床応用を目指した基礎研究 ・消化器癌の発生と進展, 新規治療法開発など ◆肝臓研究グループ ・肝臓の治療と予防など ・動物モデルを用いた肝細胞癌に対する遺伝子治療の研究 ・肝線維化の機序解明と治療法の探索 ・肝再生調節機構の解明と臨床応用 ・肝炎から肝臓へ至る病態の解明と治療法の開発:肝臓、ウイルス、代謝 ・肝臓癌の発生と進展, 新規治療法開発など ・C型肝炎ウイルスの増殖機構の解析 ◆胆膵研究グループ ・膵癌・胆道癌の化学療法、胆道・消化管閉塞の治療など ・胆膵癌の発生と進展, 新規治療法開発など 	
	特任准教授	加藤 直也(科一疾患制御ゲノム医学)		
	講師	吉田 晴彦		
	講師	椎名 秀一朗		
	講師	多田 稔		
	特任講師	金森 博		
	特任講師	富谷 智明		
	特任講師	山地 裕		
	特任講師	新谷 良澄		
	助教	伊佐山 浩通		
	助教	立石 敬介		
	助教	五藤 忠		
	助教	伊地知 秀明		
	助教	平田 喜裕		
	助教	大塚 基之		
	助教	笹平 直樹		
	助教	建石 良介		
助教	平野 賢二			
助教	渡部 宏嗣			
助教	山道 信毅			

	助教 助教 助教 助教 助教	山本 夏代 浅岡 良成 近藤 祐嗣 花尻 和幸 小田島 慎也 佐々木 隆	
腎臓内科学 (腎臓グループ)	講師	関 常司 上床 周(保健センター)	※腎生理研究 ・近位尿管におけるイオン輸送機序の解析、特にナトリウム重炭酸共輸送体(NBC1)の生理的意義および機能解析 ・MRL/lpr ループスマウスにおけるC1q結合活性とヒトSLEの抗C1q自己抗体との違いに注目した、SLEの発症原因の解析
	准教授 特任助教	野入 英世(血液浄化療法部) 土井 研人	※先端腎疾患病態研究 早期にAKIを検出する新規バイオマーカー動物実験および臨床研究にて評価 ・CKDの病態を鋭敏に反映し、CKDに対する治療介入や創薬を前提としたアプローチに役立つバイオマーカーの探索 ・ヒトゲノムの多型性とCKDの関連について
	特任講師	南学 正臣	※腎分子病態研究 ・慢性腎臓病CKDの病態生理の解明とその治療法の開発 ・腎臓の慢性低酸素状態 ・細胞内小器官ストレス ・酸化ストレス ・糸球体上皮細胞障害 ・腎性貧血 ・エピジェネティクス
	講師	藤乗 嗣泰	※腎組織研究 ・腎生検組織と長期予後の研究 ・腎疾患の臨床研究: Physician Scientistを目指し、症例から病気の機序の解明 ・尿蛋白の機序とNADPH oxidase, NOS, DDAHの調節による治療
	助教	大庭 成喜	※腎病態分子生物学研究 ・特定の蛋白質を標的としているmicroRNAの同定法の開発 ・各種の癌や難治性疾患に対するmicroRNAを用いた新しい診断法の
	助教	平橋 淳一	※血管免疫研究 ・血管をとりまく免疫学的メカニズムに焦点を当て、腎炎および全身性血管炎の治療法を開発 ・腎炎および血管炎動物モデルを用いて生存延長効果のある物質をスクリーニングし、その免疫学的作用機序の解明 ・腎炎および血管炎におけるEPA由来の抗炎症性脂質メディエーターの網羅的解析 ・ステロイドによってかわる薬剤を臨床に導入し、新しい時代の自己免疫疾患治療戦略を構築
	准教授 助教 助教 助教	菱川 慶 丸茂 丈史 平橋 淳一 高瀬 敦	※腎臓再生医療講座 ・合成ハイドロゲルを用いた、動物由来物質の混入や感染性を完全に排除した細胞培養法の確立 ・ヒトiPS細胞、ヒトES細胞から腎臓構成細胞への特異的分化誘導方法
	准教授	石川 晃	※腎疾患総合医療センター講座 ◆臨床面 HDとの併用療法、高齢腎不全や糖尿病性腎不全に対するPD療法、デバイスや透析液の改良 ◆基礎面 腹膜劣化・線維化のメカニズム解明とその防止法 ・腎疾患グループ: 糸球体硬化、糸球体腎炎の治療法の開発
	特任准教授 特任助教	長瀬 美樹 吉田 成孝	※慢性腎臓病学講座 ・CKD治療戦略の理論的根拠や新規治療法開発の基盤となるような病態生理の解明を図り、さらに創薬とその実用化、臨床的意義の検証などトランスレーショナルリサーチを推し進め、CKD診療の礎となるエビデンスを構築すること ・、MR活性制御機構の全容の解明、Rac阻害薬の臨床応用へ向けた検討

腎臓内科学 (内分泌グループ)	講師	福本 誠二	<p>※内分泌骨代謝異常疾患研究</p> <p>◆臨床面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種の副甲状腺疾患や骨粗鬆症、クル病・骨軟化症をはじめとする代謝性骨疾患、尿路結石症、悪性腫瘍に伴う骨カルシウム代謝異常 ・悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症の主要な惹起因子である、副甲状腺ホルモン関連蛋白の鋭敏な測定法の確立、骨代謝マーカーであるデオキシピリジリン測定法の開発 ・低リン血症性くる病/骨軟化症の惹起因子として線維芽細胞増殖因子(FGF)23をクローニングすると共に、その測定法を開発 ・FGF23の測定が、リンや骨代謝異常症の診断に有用であることを示す ・カルシウム感受容体の遺伝子異常による新たな病態の解明 ・高脂血症や糖尿病と骨代謝 <p>◆基礎面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨形成と骨吸収の制御機序のin vivoおよびin vitroでの解明 ・各種カルシウム・骨代謝異常症の遺伝子レベルでの病因の究明 ・カルシウム・骨代謝異常症の病因解明と、より良い治療法の開発を目指した活動 	
	特任講師 (病院)	高野 幸路	<p>※内分泌病態生理研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間脳下垂体疾患、甲状腺疾患、クッシング症候群などの副腎疾患、性腺疾患についての臨床、間脳下垂体疾患 ・下垂体ホルモン分泌機構の解析、下垂体腺腫の腫瘍発生機構、細胞成長の調節機構、下垂体細胞の発生分化機構、下垂体ホルモン転写調節機構、下垂体疾患に用いられる薬物の作用機構、循環調節因子の 	
	講師 助教	下澤 達雄 上竹 勇三郎	<p>※心血管内分泌・臓器障害研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧症、加齢、メタボリックシンドロームの病態生理を研究 ・酸化ストレスによる血管障害の発症、インスリン抵抗性の発症メカニズム ・内因性の抗酸化物質であるアドレノメデュリンが治療に有効である可能性とそのメカニズムを報告 ・アルドステロン受容体が酸化ストレスによりそのキャラクターを変化させることを見出し、心疾患との関連を明らかにした ・酸化ストレスと臓器障害について新たな治療法としての白金ナノコロイドの有用性 ・メタボリックシンドロームによる臓器障害の診断方法の開発 ・血管超音波検査をはじめ脈波の解析や、血液、尿検査から早期診断ができないか検討している。特に尿より尿細管細胞を培養しその機能を解析することを始めた 	
	助教	高橋 克敏	<p>※腎内分泌高血圧臨床病態研究</p> <p>◆臨床研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧関連疾患や副腎疾患を中心に活動 ・放射線科や外科各科との密接な連携により診断と治療において最良のシステムを構築 <p>◆基礎研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床活動と密接に関連した高血圧や副腎に関連したテーマ 	
	准教授 助教	後藤田 貴也 山本 隆史	<p>※臨床分子疫学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人のメタボリックシンドロームに関する臨床疫学的解析を行ない、さらに分子遺伝学的手法を用いたヒトとモデル動物のゲノム解析を通じてメタボリックシンドロームの疾患感受性遺伝子(群)を単離し、心血管疾患の新たなリスク診断法や新規治療薬を開発 	
	特任准教 特任助教	安東 克之 藤田 恵	<p>※分子循環代謝病学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食塩感受性高血圧 	
	特任准教 特任助教	一色 政志 水野 理介	<p>※分子血管内分泌学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分子細胞生物学や生理学・薬理学的手法を用いることにより血管細胞内シグナル伝達や血管作動物質に関する研究 	
	生体防御腫瘍 内科学講座	代謝・栄養 病態学	教授 准教授 講師 教授	門脇 孝 植木 浩二郎 山内 敏正 山下 直秀(科一 先端診療部)

病態診断医学講座	臨床病態検査医学	教授 准教授 講師 講師 講師 講師 助教 助教 助教 特任助教	矢富 裕 池田 均 湯本 真人 下澤 達雄 高井 大哉 廣井 透雄 海老原文 金子 誠 増田 亜希子 蔵野 信	<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査を終了した検体の業務、教育、研究のための使用について 産学連携研究 東京大学大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会において承認を受けた研究 リゾリン脂質性メディエーターの病態生理学的意義の解明とその測定の臨床検査医学的応用 血小板生物学の構築と臨床検査医学的応用 肝臓 遺伝子検査 生理活性ペプチドとくにアドレノメデュリンの研究 酸化ストレスと臓器障害 超音波による心機能の解析 エピジェネティクスによる転写制御の機構と肺癌診療への応用 脳磁図による視聴覚統合の神経機構の研究
	輸血医学	教授 講師 助教 助教	高橋 孝喜 津野 寛和 大河内 直子 池田 敏之	<ul style="list-style-type: none"> 血小板抗原・抗体検査とその臨床的意義に関する研究 血小板減少性紫斑病(輸血後、新生児)の診断、予防、治療に関する研究 自己血の保存方法、臨床応用に関する研究 輸血後GVHDの発症機序、予防及び治療法に関する研究 新たな血小板クロスマッチ法の開発に関する研究 抗内皮細胞抗体の臨床的意義、検出方法の開発に関する研究 血小板型及び白血球型(HLA及び顆粒球型)のDNAタイピング 新たな血小板機能評価システムの開発に関する研究 腫瘍血管新生を標的とした新たな癌治療の開発に関する研究
(協力講座)	臨床医工学	教授 准教授 教授 特任准教授	片岡 一則(疾一臨床医工学) 西山 伸宏(疾一臨床医工学) 鄭 雄一(工学系研究科) 位高 啓史(寄一グローバルCOE)	--

●生殖・発達・加齢医学専攻(博士課程)

講座	役職	氏名	研究	
産婦人科学講座	生殖内分泌学	准教授 藤井 知行	--	
	生殖腫瘍学	准教授 講師 助教 助教 助教 助教 助教	<ul style="list-style-type: none"> 矢野 哲 川名 敬 織田 克利 有本 貴英 松本 陽子 長阪 一憲 三浦 紫保 曾根 献文 	--
	周産期医学	--	<ul style="list-style-type: none"> 染色体異常を持つ反復流産患者の自然妊娠の帰結 母乳中の低分子薬剤の移行性に関する研究 一前乳と後乳の比較一 反復流産患者に対する抗フォスファチジルエタノラミン抗体、抗フォスファチジルセリン抗体、抗カルジオリピン抗体(IgM)、ならびに流産絨毛染色体検査の有用性に関する研究 不育症の原因・病態・診断・治療に関する研究 妊娠・分娩・産褥の生理と病理に関する後方視的研究 脱落膜リンパ球と絨毛細胞が、胎盤血管系発達に果たす生理的、病理的役割に関する研究 総排泄管残存症における生殖機能の実態調査(平成22年度厚生労働省難治性疾患克服研究事業) 	
	分子細胞生殖医学	教授 准教授	上妻 志郎 大須賀 穰	--

小児科学	教授 准教授 准教授 准教授 講師 講師 講師 講師 病院講師	五十嵐 隆 北中 幸子 井田 孔明 高橋 尚人 香取 竜生 滝田 順子 土田 晋也 三牧 正和 清水 信隆 三浦 健一郎 樋渡 光輝 竹内 正人 岩崎 博之 石井 礼花 犬塚 亮 磯島 豪 本村 あい 安井 孝二郎 進藤 考洋 林 泰佑 高橋 長久 木村 有希 鹿嶋 晃平 内野 俊平 塩澤 亮輔	いがし たかし きたなか さちこ いだ こうめい たかはし なおと かとり たつお たきた じゅんこ つちだ しんや みまき まさかず しみず のぶたか みうら けんいちろう ひわたり みつてる たけうち まさと いわさき ひろゆき いしい あやか いぬづか りょう いそじま つよし もとむら あい やすい こうじろう しんどう たかひろ はやし たいゆう たかはし ながひさ きむら ゆき かしま こうへい うちの しゅんぺい しおざわ りょうすけ	<ul style="list-style-type: none"> ◆腎臓・尿路・電解質研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・尿細管に存在する輸送体(トランスポーターやチャネル)異常症の解析 ・ネフローゼ症候群の病態解明に向けたプロテオミクス解析 ・腎臓の発達、発生の解析 ◆神経研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・急性脳症の病態に関する研究 ・遺伝性疾患・先天異常の診断・自然歴の研究 ・遺伝性疾患・先天異常の分子病理・病態の研究 ・脳室周囲白質軟化症の病態生理に関する研究 ・神経セロイドリポフスチン症の病態に関する研究 ◆循環器研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・小児心臓病における心拍数スペクトル解析 ・小児マルファン症候群における診断基準の妥当性、大動脈弁輪拡大症発生の検討 ・先天性心疾患における3次元超音波画像の有用性の検討 ・左心低形成症候群における動脈管ステント留置の妥当性の検討 ・川崎病超大量γグロブリン不応例におけるインフリキシマブ療法の前方視的検討 ・動脈管依存性心疾患において数ヶ月間開存させた動脈管組織の変化の検討 ・川崎病における自己抗原/抗体のプロテオミクス解析 ・動脈管依存性心疾患において数ヶ月間開存させた動脈管組織の変化の検討 ◆血液・腫瘍研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・神経芽腫における標的分子・ALKの同定 ・小児固形腫瘍におけるがん遺伝子、がん抑遺伝子の解析 ・乳児白血病と若年性骨髄単球性白血病の網羅的ゲノム解析およびエピゲノム解析 ・ダウン症にみられる一過性骨髄増殖疾患(TAM)・急性骨髄性巨核芽球性白血病の病態解明 	
	発達発育学	准教授 講師	北中 幸子 三牧 正和	<ul style="list-style-type: none"> ◆免疫・アレルギー研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・悪性腫瘍に対する免疫療法の基礎及び臨床研究 ・プロバイオティクスの作用機序に関する研究 ・NSAID不耐症に関する臨床研究 ◆内分泌・糖尿病・代謝研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・くる病の病因・病態解明に関する基礎的研究 ・ビタミンD欠乏症(くる病、低カルシウム血症)に関する基礎的および臨床的研究 ・内分泌代謝疾患の分子生物学的診断と解析 ・小児1型糖尿病の前向きコホート研究 ◆新生児研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・新しい人工呼吸器の新生児応用に対する研究 ・新生児に対するProbioticsの効果に関する研究 ・末梢循環測定による晚期循環不全の機序の解明 ・局所血流量測定による極低出生体重児の循環動態の解明 	
小児医学講座	小児外科学	教授 准教授 特任講師 講師 助教 助教	岩中 督 小室 広昭 杉山 正彦 古村 眞 寺脇 幹 鈴木 完	いわなか ただし こむろ ひろあき すぎやま まさひこ こむら まこと てらわき かん すずき かん	<ul style="list-style-type: none"> ◆低侵襲手術研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・動物資源研究領域棟に実験設備を設置し、家兎を用いた小児内視鏡手術研究およびトレーニングプログラムを開始 ・ロボット技術を利用して、胆道閉鎖症に対する葛西手術を可能とする、小児専用の腹腔鏡併用ロボティクスサージェリーシステムの開発プロジェクト ・多機能な3mm径の鉗子作成に取り組んでいる ・最新のNOTES(Natural Orifice Trans luminal Endoscopic Surgery)を用いたLong-Gapタイプの食道閉鎖症の手術法開発 ◆腸管免疫研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・プロバイオティクス・シンバイオティクスを用いた小児消化管機能賦活療法開始。現在、臨床的效果について研究中 ◆再生医療研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・気管狭窄症の治療を臨床応用するために、動物実験のみならず、ヒト再生軟骨の研究を行っている ・羊水細胞による幹細胞を分化実験 ◆腫瘍研究グループ <ul style="list-style-type: none"> ・分子生物学的手技により解析された因子の中からGlypican-3という膜結合型糖蛋白に注目し、さまざまな小児腫瘍での発現を検索している。 ・腫瘍マーカーとしての血中濃度測定や画像診断への応用、また微小病変の治療などの有用性
	小児腫瘍学	教授 教授 准教授	岩中 督 北村 俊雄(科一細胞療法) 辻 浩一郎(科一細胞療法)		

加齢医学講座	老年病学	教授 准教授 講師 講師 講師 特任講師 (病院) 助教 助教 特任准教授	大内 尉義 秋下 雅弘 小川 純人 山口 泰弘 山本 寛 東 浩太郎 小島 太郎 大田 秀隆 江頭正人(寄一 老年病科)	おおうち やすよし あきた まさひろ おがわ すみと やまぐち やすひろ やまもと ひろし あずま こうたろう こじま たろう おおた ひでたか	<ul style="list-style-type: none"> ・老年病データベースを利用した老年症候群と薬物有害作用に関する研究 ・長寿遺伝子Sirt1による血管老化抑制機構の解明 ・血管石灰化の分子機序の解明と制御法の開発 ・新規エストロゲン応答遺伝子Efpの疾患における役割の発見 ・骨関節疾患に関与する遺伝学的解析 ・骨関節疾患に関与する遺伝学的解析 ・モデル動物を用いた炎症性肺疾患の研究 ・抗菌ペプチド ディフェンシンの新規アミノフォームの発見
	老化制御学	教授 講師 特任教授	大内尉義 山本 寛 井上 聡(寄一抗 加齢医学)		
臓器病態外科学講座	呼吸器外科学	教授 講師 助教	中島 淳 村川 知弘 佐野 厚		<ul style="list-style-type: none"> ・肺悪性腫瘍に対する低侵襲手術の臨床的検討 ・胸腺上皮腫瘍の悪性度に関する臨床的研究 ・肺がんにおける癌抑制遺伝子の機序に関する基礎的研究 ・肺移植の慢性拒絶反応に関する基礎的研究
	心臓外科学	教授 特任教授 准教授 講師 講師 特任准教授 助教 助教 助教 助教 特任助教 助教 助教 助教 助教 助教 特任助教	小野 稔 許 俊鋭 村上 新 本村 昇 師田 哲郎 西村 隆 高岡 哲弘 齋藤 綾 藤本 欣史 竹谷 剛 月原 弘之 縄田 寛 梅木 昭秀 木下 修 嶋田 正吾 安藤 政彦 木村 光利		<ul style="list-style-type: none"> ・新しい間欠性逆行性脳灌流法に関する研究 ・同種弁・血管(ホモグラフト)の抗感染性・抗原性に関する研究 ・術後癒着防止膜の開発に関する研究 ・3次元エコーを応用した心拍動下心内修復手術の研究と開発 ・脊髄灌流肋間動脈(Adamkiewicz動脈)の同定法の研究と開発 ・新たな薬物を用いた心移植後急性および慢性拒絶反応の制御に関する研究 ・心臓血管外科手術データベース構築・運営 ・重症心不全治療の戦略構築 ・組織石灰化の機序解明と予防法の開発
消化管外科学 胃・食道外科	教授 准教授 准教授	瀬戸泰之 野村幸世 清水伸幸(病一 地域連携型高度 医療人養成推進 センター)			<ul style="list-style-type: none"> ・Helicobacter pylori感染の動物モデルであるスナネズミモデルの開発 ・Helicobacter pylori感染に代表される炎症と発癌との関係 ・手術による生体への影響を調べ、その侵襲の機構を解明 ・TLR4についての基礎的研究にも取り組みエンドトキシンによる敗血症を診断・治療することをめざしている
	消化管外科学 乳腺内分泌外科	准教授 講師 助教 助教 助教	小川 利久 多田 敬一郎 辻 英一 西岡 琴江 菊山みずほ		

精神保健学	教授 准教授 講師 助教	川上憲人 島津明人 宮本有紀 森俊夫	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年度ワーク・ライフ・バランス(WLB)と健康に関する調査 ・仕事とストレスに関する全国調査 ・一般住民の暮らし向きとところの健康に関する学術調査 ・ワーク・ライフ・バランスと健康に関する調査2009 ・日本人の「しあわせと健康」調査－中高年の健康とストレスについての日米比較研究－ ・精神保健疫学研究会 ・世界精神保健調査日本調査(World Mental Health Japan Survey, WMHJ) ・職業性ストレスと健康コホート研究 ・職場のメンタルヘルスの科学的効果評価に関する研究
肝胆膵外科学	教授 准教授	國土典宏 長谷川潔	--
人工臓器・移植外科学	准教授 講師	菅原寧彦 阪本良弘	--
腫瘍外科学 腫瘍外科	教授 准教授 講師 特任講師 助教 助教 助教 助教 助教	渡邊聡明 北山丈二 須並英二 石神 浩徳 斎藤 晋祐 山口 博紀 金沢 孝満 風間 伸介 川合 一茂 谷澤 健太郎	<ul style="list-style-type: none"> ・大腸癌における酸化ストレスの検討 ・Pravastatinの癌、新生血管に対する影響 ・大腸癌患者における再発転移予測を目的とした門脈血および末梢血のテロメラーゼ活性測定 ・大腸外科手術における感染制御と感染危険因子に関する検討 ・胃SM癌におけるリンパ節微小転移とVEGF-C,-D発現の相関についての検討 ・大腸癌術後再発の高リスク群・低リスク群の設定 ・腹膜中皮細胞を標的とした抗血管新生療法の基礎的検討 ・潰瘍性大腸炎術後の回腸嚢炎における発症因子の検討 ・大腸多発・大腸他臓器重複癌の遺伝子特徴の検討 ・リゾホスファチジン酸(LPA)受容体を標的とした癌治療の可能性について ・潰瘍性大腸炎併発大腸癌に対するSurveillance ColonoscopyとPit pattern診断 ・Cyclooxygenase (COX)-2阻害によるAngiogenesis抑制とそのメカニズム ・大腸癌における17,18番染色体のLOH pattern(LOH-ratio)によるgenomic instabilityと予後評価 ・内視鏡麻酔一上部消化管における静脈麻酔の使用と検査内容の記憶との相関について ・潰瘍性大腸炎におけるサイトメガロウイルス感染合併の意義について ・粘液癌の遺伝子異常の検討 ・当科における下部直腸癌に対する術前放射線療法の治療成績と後期合併症 ・医工連携プロジェクト ～集束超音波(High intensity focused ultrasound: HIFU)の腫瘍治療への応用 ・LPAはEGFRのtransactivationを介して大腸癌細胞DLD1の運動能およびIL-8の分泌を亢進する ・胃癌患者における術前fibrinogenとリンパ行性および血行性転移との相関について ・Risk factors for surgical site infection (SSI) are different between elective colonic surgery and rectal surgery ・IAPファミリーにホモロジーを有し、食道癌で高発現を示す新規遺伝子のクローニング ・CD4陽性リンパ球における緑茶カテキンによるCD4発現の低下・及びそのメカニズム ・1. 携帯電話のラットメラトニンに対する影響、2. 炎症性腸疾患とケモカイン ・p53および関連蛋白のnuclear transport制御メカニズム ・進行下部直腸癌の術前放射線感受性、生存率の予測因子としての細胞周期因子の検討 ・潰瘍性大腸炎に対する癌サーベイランス・プログラム ・endothelial vaccination induces autoimmune response and inhibits lung metastasis of colon cancer ・大腸癌におけるhMTH1発現の検討(p53異常発現と関連して) ・鉄磁性体(フェリデックス)を用いた胃癌センチネルリンパ節同定の試み ・hRFIの発現は、大腸癌cell line HCT116においてアポトーシスを抑制する ・乳癌におけるleptin, leptin receptor (OB-R)発現と臨床病理学的因子との検討 ・早期胃癌に対する内視鏡的粘膜切除術

腫瘍外科学 血管外科	教授	宮田 哲郎	<ul style="list-style-type: none"> ・bFGF徐放製剤による虚血肢に対する血管新生治療(臨床試験実施中) ・人工ウイルス(ナノ粒子)を用いた血管壁への遺伝子導入法の開発 ・Electroporationによる血管壁への遺伝子導入法の開発 ・Electroporationによる虚血肢への遺伝子導入法の開発 ・血管新生促進材料の開発(再生医療への応用も目指す) ・ロボティクスを用いた血管内皮機能自動測定装置の開発。 ・ロボティクスの血管手術への応用(世界研究拠点形成プロジェクト計画) ・動脈硬化巣の可視化技術の開発 ・大動脈瘤拡張防止に関する研究 ・ステント再狭窄防止に関する研究 ・Volumetryによる重症虚血肢評価法の開発 ・PETによる間歇跛行肢の定量的評価法の開発 ・近赤外分光法による間歇跛行肢の評価 ・Ischemic preconditioningの虚血肢に及ぼす影響 ・腹部大動脈瘤手術におけるsoluble fibrin monomer-fibrinogen complex測定の意義 ・毛細血管透過性に及ぼすサイトカインの意義
	准教授	小山 博之	
	講師	重松 邦広	
	特任講師 助教	岡本 宏之 保科 克行	
腫瘍外科学	教授	田原 秀晃(科一 臓器細胞工学)	—
泌尿器外科学	教授	本間 之夫	<ul style="list-style-type: none"> ・尿路系悪性腫瘍(特に腎癌) ・分子生物学 ・腹腔鏡手術 ・泌尿器悪性腫瘍 ・男性更年期 ・血管作動性物質 ・泌尿器癌 ・泌尿器癌とステロイド受容体関連蛋白の解析 ・前立腺癌と一塩基多型 ・神経泌尿器科学 ・尿路再建外科学 ・小児泌尿器科学 ・腎移植 ・腎不全 ・癌抑制遺伝子 ・薬剤開発 ・機器開発
	准教授 准教授 講師 講師 講師 コンチネンス 医学講座特 任教授 特任准教授 医局長	久米 春喜 西松 寛明 福原 浩 藤村 哲也 鈴木 基文 井川 靖彦 榎本 裕 山田 大介	
代謝栄養・ 内分泌外科	准教授	小川 利久	・消化管外科学乳腺内分泌外科 参照
感覚・運動機 能医学講座	皮膚科学	助教	—
	助教	門野 岳史	
	講師	菅谷 誠	
	講師	浅野 善英	
	講師	藤田 英樹	
	講師(医 局長)	桑野 嘉弘	
	助教	築場 広一	
	助教	竹腰 知紀	
	助教	荒木 麻由子	
	助教	柴田 彩	
	助教	鎌田 昌洋	
助教	上嶋 祐太		
助教	住田 隼一		
助教	青笹 尚彦		
助教	宮川 卓也		
形成外科学	教授	光嶋 勲	—

	助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教	三村 達哉 野田 康雄 宮井 尊史 小畑 亮 杉崎 顕史 白矢 智靖 平澤 裕代 村田 博史 井上 達也 米谷 仁 澤村 裕正	◆黄斑 1. 網膜および脈絡膜血管新生の発症メカニズムの解析 2. ナノテクノロジーによるドラッグデリバリーシステム 3. 網膜の再生医療 ◆ぶどう膜 1. ベーチェット病に対する新しい治療法の開発 2. サルコイドーシスぶどう膜炎の診断マーカーの検索 3. マウス実験的ぶどう膜炎モデルを用いた炎症細胞遊走因子(ケモカイン)の役割の検討 ◆糖尿病網膜症 1. 糖尿病網膜症の画像に対する自動解析と遠隔診療 2. 糖尿病による前眼部病変の解明と治療法の開発
耳鼻咽喉科学	教授 准教授 准教授 講師 講師 講師 講師 特任講師 特任講師 助教・医局長 助教 助教 助教 助教 助教 保健センター助教	山岨 達也 朝蔭 孝宏 岩崎 真一 近藤 健二 柿木 章伸 二藤 隆春 坂本 幸士 狩野 章太郎 牛尾 宗貴 蝦原 康宏 江上 直也 菊田 周 樫尾 明憲 井上 亜希 金谷 佳織 齋藤 祐毅 馬場 信太郎	◆蝸牛障害解析・治療開発チーム ・音響外傷・アミノ配糖体抗菌薬の耳毒性の発症機序の解析および治療法の開発 ・老人性難聴の発症機序の解析および予防法の開発 ・遺伝性難聴の動物モデルの作成と病態解析 ・内耳への新しいDDSの開発(遺伝子導入・蛋白治療・ナノ技術)など ◆蝸牛再生チーム ・蝸牛および前庭感覚上皮の発生 ・蝸牛および前庭支持細胞の増殖能 ・障害時の蝸牛・前庭支持細胞のMusashi1の発現変化 ・p27siRNA遺伝子導入による支持細胞の増殖誘導を介した有毛細胞の再生誘導 ・Atoh1遺伝子導入による支持細胞の形質転換による有毛細胞の再生 ・内耳由来stem cellの機能解析 ・神経賦活因子による蝸牛ラセン神経節細胞・蝸牛神経の再生誘導など ◆難聴・聴覚チーム ・聴覚による時間分解能の検討(ギャップ認識) ・脳磁図による日本語音韻処理メカニズムの検討 ・光トポグラフィーによる聴皮質反応のイメージング ・両耳ビート現象等を用いた中枢における両耳融合能の検討 ・音源定位・音像定位の知覚 ・人工内耳と補聴器を同時装着しているユーザーにおける両耳融合能 ・中枢聴覚路に問題がある症例における人工内耳の効果 ◆前庭・平衡チーム ・前庭誘発頸筋電位(cVEMP)による球形囊-下前庭神経系の機能評価 ・振動覚計を用いた深部知覚機能の定量的評価及び体平衡機能との相関 ・眼筋由来の前庭誘発筋電位(oVEMP)の臨床応用 ・骨導刺激による卵形囊の機能評価 ・電気刺激による前庭誘発頸筋電位と電気身体動揺検査(GBST)との相関 ・眼球運動の3次元解析による各半規管の機能解析 ・培養前庭神経節細胞の発火特性とイオンチャネルの解析 ・前庭神経節細胞の再生に影響を及ぼす神経栄養因子の解析など。 ◆嗅覚チーム ・加齢変化における嗅神経細胞および嗅覚支持組織(olfactory ensheathing cell, Bowman腺)の細胞動態の変化の解析 ・生理的加齢マウスで生じる嗅粘膜病変の病態生理に関する研究 ・メチマゾールを用いた嗅上皮傷害動物モデルにおける嗅神経細胞の細胞死に関する分子生物学的解析 ・嗅上皮傷害動物モデルを用いた傷害時の嗅上皮再生過程に加齢変化が及ぼす影響の検討 ・ヒト嗅上皮の可視化に関する研究 ・末梢嗅覚系における女性ホルモンの役割 ◆鼻アレルギーチーム ・アレルギー性鼻炎に対する治療(レーザー治療・後鼻神経切断術など)の効果やQOL改善についての臨床的研究 ・好酸球性副鼻腔炎に対する鼻内内視鏡手術および保存的治療の効果についての臨床的研究 ・好酸球性副鼻腔炎と下気道病変との関係についての臨床的研究 ・鼻粘膜リモデリングと鼻過敏性変化に関する研究 ・鼻粘膜のヒスタミン受容体・ムスカリン受容体に関する研究など ◆口腔・咽頭チーム ・頭頸部癌放射線治療における唾液腺被爆による唾液分泌低下による口腔内環境の変化。 ・頭頸部癌放射線治療後の口腔内環境の変化

●健康科学・看護学専攻

講座	役職	氏名	研究
健康科学講座 (博士課程)	精神保健学/精神看護学	教授 准教授 講師 助教 川上 憲人 島津 明人 宮本 有紀 森 俊夫	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年度ワーク・ライフ・バランス(WLB)と健康に関する調査 ・仕事とストレスに関する全国調査 ・一般住民の暮らし向きとところの健康に関する学術調査 ・ワーク・ライフ・バランスと健康に関する調査2009 ・日本人の「しあわせと健康」調査－中高年の健康とストレスについての日米比較研究－ ・精神保健疫学研究会 ・世界精神保健調査日本調査(World Mental Health Japan Survey, WMHJ) ・職業性ストレスと健康コホート研究 ・職場のメンタルヘルスの科学的効果評価に関する研究
	疫学・予防保健学	教授 准教授 特任助教 助教 大橋 靖雄 松山 裕 上村 夕香理 篠崎 智大	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床試験の方法論に関する研究 ・癌や糖尿病を主な対象とした慢性疾患の調査研究とくに予後の統計解析 ・評価尺度の信頼性・妥当性の研究 ・保健統計の作成と利用に関する科学研究 ・医療技術の経済的評価に関する研究
	健康増進科学	准教授 李 廷秀	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・職域における効果的な健康づくりプログラムの開発に関する研究 ・地域・職域における人々の健康行動に関する調査研究 ・居住地域環境が住民の日常生活習慣に及ぼす影響に関する研究 ・地域・職域における健康づくり支援環境の評価法の開発に関する研究 ・地域住民のQOLとその関連要因に関する調査研究 ・各種生活習慣行動変容のための効果的なプログラムの開発 ・各種生活習慣変容プログラムの費用効果に関する研究 ・各種生活習慣変容が医療費削減に及ぼす影響に関する研究 ・身体活動量(運動を含む)評価方法の開発に関する研究 ・エネルギーバランスの変動をもたらす日常生活環境要因の定量化に
	生物統計学	准教授 松山 裕	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床試験の方法論に関する研究 ・癌や糖尿病を主な対象とした慢性疾患の調査研究とくに予後の統計解析 ・評価尺度の信頼性・妥当性の研究 ・保健統計の作成と利用に関する科学研究
	医療倫理学	教授 講師 赤林 朗 児玉 聡	<ul style="list-style-type: none"> ・医療倫理学総論・歴史 ・倫理学の諸理論(規範理論とメタ倫理学) ・政治理論(正義論)、医療資源の配分、臨床研究や疫学研究における倫理 ・倫理委員会、インフォームド・コンセント、守秘義務、情報開示、脳死・臓器移植、遺伝子医療、安楽死や人工妊娠中絶の倫理性
予防看護学講座 (修士・博士)	看護体系・機能学 看護管理学	教授 助教 助教 助教 山本 則子 大西 麻未 田中 真琴 永田 文子	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理・経営・政策・教育上の問題に関する研究 ・対象の生理学的・心理社会的反応の理解 ・看護の原理・理論・モデルなど対象理解の概念枠組みやケア提供の方法論に関する研究
	家族看護学	准教授 助教 助教 上別府 圭子 池田 真理 佐藤 伊織	<ul style="list-style-type: none"> ・小児がんの子どもの症状マネージメントに関する研究 ・小児がん経験者のPTSD/晩期障害に関する研究 ・慢性疾患をもつ子どもと養育者のためのQOL尺度開発 ・家族の形成期に関する質的研究 ・産後うつと育児困難に関する研究 ・子どもを亡くした家族の喪の過程に関する研究
	地域看護学	教授 講師 助教 助教 特任助教 村嶋 幸代 永田 智子 田口 敦子 有本 梓 渡井 いずみ	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師の活動モデル、地域看護活動の用語体系 ・保健師の技術、施策化 ・24時間在宅ケアシステム ・退院支援 ・高齢者 ・子育て支援

臨床看護学 講座(修士・ 博士)	成人看護 緩和ケア看 護学	教授 講師 助教 助教	山本 則子 西垣 昌和 奥山 絢子 吉田 美香子	◆がん看護領域 ・下部消化管腫瘍 ・遺伝性・家族性腫瘍 ・血液癌 ・ターミナル期 ・成人保健看護領域 ・中高年女性を含めた高齢者の身体活動 ・炎症性腸疾患の症状コントロール ・慢性リウマチ・変股症など、骨・関節疾患の症状コントロール ・糖尿病患者の自己コントロール支援 ・下肢同心円モデルによる推定筋肉量を用いた研究 ・先端医療(移植)患者・ドナーの看護領域 ・ターミナル期患者・家族のスピリチュアルケア領域 ・外来看護領域 ・緩和ケアの推進と継続性に関する領域 ・看護用語領域	
	母性看護 学・助産学	准教授 講師 助教	春名 めぐみ 松崎 政代 白石 三恵	Megumi Haruna Masayo Matsuzaki Mie Shiraishi	・妊娠・産褥期における母体の栄養・体重管理に関する研究 ・妊娠中の自記式食事歴法質問票の妥当性・信頼性の検討、及び栄養素摂取量の過小報告・過大報告に関連する要因の検討 ・妊婦の体組成と新生児体重に関する研究 ・妊娠中の血漿総ホモステイン値と出生体重に関する研究 ・妊娠中・産後の運動の心身への影響に関する研究 ・血清13, 14-dihydro-15-keto-prostaglandin F2α (PGFM)値および、Nitric oxide metabolites (NOx)値と分娩時間、分娩後出血量との関連から分娩進行評価や出血リスクの予測における利用可能性について検討している。 ・分娩恐怖感(出産への思い)を測定する尺度の開発 ・分娩による肛門括約筋裂傷の実態と発生要因に関する研究 ・産後の排尿・排便障害の実態調査に関する研究 ・産後女性の体重・体組成変化と母乳育児
	精神看護 学		—	—	※精神保健学参照
(協力講座) (修士・博士)	放射線健 康科学	教授	宮川 清(疾一 放射線分子医 学)		
		講師	鈴木 崇彦(疾 一放射線分子医 学)		
		講師	細谷 紀子(疾 一放射線分子医 学)		
老年看護 学/創傷看 護学	教授 特任講師 特任講師 講師 助教 助教 特任助教 特任助教 特任准教 授	真田 弘美 長瀬 敬 峰松 健夫 仲上 豪二朗 大江 真琴 吉田 美香子 野口 博史 玉井 奈緒 仲上 豪二朗 森 武俊(寄一ラ イフサポート技 術開発学)	Hiroimi Sanada Takashi Nagase Takeo Minematsu Makoto Oe Mikako Yoshida Hiroshi Noguchi Nao Tamai Gojiro Nakagami	◆創傷 ・細菌および宿主遺伝子発現に着目した新たな創傷感染症コントロール 手法の開発 ・深部組織損傷から悪化するタイプの褥瘡発生メカニズムの解明 ・滲出液栄養指標による客観的褥瘡評価の試み ・褥瘡に関する診療報酬制度改革が褥瘡有病率、医療費に及ぼす影響 ・エコー、サーモグラフィなどの工学機器を用いた褥瘡アセスメント技術 の開発 ・高齢者皮膚の工学的解析に基づくアセスメント技術の開発 ・振動による治癒促進器 ・体圧フィードバック機能搭載エアマットレス ・自動内圧調整/底つき自動感知・回避機能付き高齢者用クッション ・褥瘡予防用皮膚保護材の開発 ◆糖尿病 ・高血糖が創傷治癒遅延を引き起こすメカニズムの解明 ・糖尿病性足潰瘍に先行する非潰瘍性病変のアセスメント技術の開発 ・足白癬保有のリスクファクター探索 ・サーモグラフィを用いた皮膚アンジオソームに基づく血流評価 ・足白癬予防用新規素材の開発 ◆スキンケア ・浸軟が皮膚バリア機能に与える影響の解明 ・メタボリックシンドロームモデルマウスにおける皮膚脆弱化メカニズムの 検討 ・肥満者の皮膚生理機能に関する研究 ・失禁を有する高齢者の皮膚障害に関する研究 ・リンパ浮腫を有する患者のQOL調査 ・臀部皮膚障害の治癒促進のための新概念尿取りパッドの開発 ・軟便対応パッドの開発 ・高齢者の皮膚の画像解析手法の提案 ◆栄養 ・低栄養創傷治癒遅延モデルの開発 ・地域自立高齢者における低栄養リスクに関する研究 ・滲出液栄養指標による客観的褥瘡評価の試み ・高齢者の皮膚の工学的測定指標の開発	

(協力講座) (博士)	保健医療 情報学	教授 准教授 准教授 講師 教授 教授 教授 特任准教 特任講師 (病院) 助教 助教 助教 助教 講師 助教 特任助教 特任助教 特任助教	大江 和彦 山本 隆一 小池 創一 美代 賢吾 小山 博史 橋本 英樹 木内 貴弘 康永 秀生 渡邊 宏樹 田中 勝弥 横田 慎一郎 新 秀直 井出 博生 荒牧 英治 今井 健 山口 泉 佐藤 恵 松谷 司郎	OHE, Kazuhiko YAMAMOTO, Ryuichi KOIKE, Soichi MIYO, Kengo OYAMA, Hiroshi HASHIMOTO, Hideki KIUCHI, Takahiro YASUNAGA, Hideo WATANABE, Hiroki TANAKA, Katsuya YOKOTA, Shinichiro ATARASHI, Hidenao IDE, Hiroo ARAMAKI, Eiji IMAI, Takeshi YAMAGUCHI, Izumi SATO, Megumi MATSUYA, Shiro	<ul style="list-style-type: none"> 臨床研究を支援する情報環境基盤の研究開発とその普及 分散コンピュータ技術の利用による病院情報システムの新しいアーキテクチャと、知的な次世代型電子カルテシステムの開発 医療におけるオントロジー構築研究 医療情報の電子的交換のための用語と交換プロトコルの標準化 患者指向の医療情報システム・医療安全管理システム 病院経営分析、医療供給体制に関する情報管理
	社会予防 疫学	教授	佐々木 敏(公 共社会予防疫 学)	—	—

●国際保健学専攻(修士・博士)

講座	役職	氏名	研究
国際社会医 学講座	国際保健 政策学	教授 渋谷 健司 Kenji Shibuya 特任准教 伊藤 奈由 Nayu Ikeda 助教 Stuart Gilmour 助教 Erika Ota 教授 神馬 征峰 講師 Krishna C.Poudel 助教 安岡 潤子 助教 大塚 恵子	<ul style="list-style-type: none"> Health outcome research Health system performance assessment Health and foreign policy
国際生物医 科学講座	人類遺伝 学	教授 徳永 勝士 准教授 馬淵 昭彦 助教 宮川 卓 助教 宮寺 浩子 特任助教 川嶋 実苗	<ul style="list-style-type: none"> 疾患関連研究 ゲノム多型解析システムの開発 統合データベースプロジェクト
	発達医科 学	教授 水口 雅 准教授 田中 輝幸 助教 織田 正昭 助教 斉藤 真木子	<ul style="list-style-type: none"> 発達期脳障害に関する研究 Developmental Neuroscience 1.神経細胞の分化・サイズ調節の異常(結節性硬化症) 2.神経細胞遊走障害(滑脳症、多小脳回)の基礎メカニズム解析(2010.9.23 updated) 3.難治性てんかん・精神遅滞症候群の原因遺伝子CDKL5の分子細胞生物学的研究(2010.9.23 updated) 4.周生期脳障害(脳室周囲白質軟化) 5.出生後脳障害(急性脳症) 6.先天代謝異常症(ペルオキシソーム病、ミトコンドリア病) ・感染症の分子疫学的研究(下痢症ウイルス) ・母子の健康に関する疫学調査(栄養障害、肥満など) ・胎児期の栄養と先天異常・成人病 ・都市化と母子保健(高層住宅、虐待、感染症の社会疫学)

	人類生態学	教授 准教授 助教 助教 助教 特任講師 特任助教 特任助教	渡辺 知保 梅崎 昌裕 古澤 華 小西 祥子 富塚 江利子[最先端次世代研究開発支援] Andrew Stickley [グローバル30] 田所 聖志 [グローバル30] 森田 彩子 [最先端次世代研究開発支援]	・周生期における化学物質の発達神経毒性 ・発展途上国における水・大気環境と健康の問題 ・発展途上国における栄養・成長・身体活動に関する研究 ・開発と生業, 生業転換と適応 ・内における研究—魚などに含まれるメチル水銀とセレン人類生態学教室の主な調査地
	生物医化学	教授 准教授 助教 特任助教	北 潔 渡邊 洋一 松崎 素道 稲岡 健ダニエル 網野 比佐子	・ヒトミトコンドリア ・回虫および C.elegans ・マラリア、トリパノソーマ、クリプトスポリジウム ・大腸菌コハク酸脱水素酵素複合体 ・ミトコンドリアのタンパク質合成系 ・古細菌における RNA スプライシングの研究
(協力講座)	国際疫学	教授 准教授	渡邊 知保 梅崎 昌裕	--
	熱帯病学	教授	岩本 愛吉(科—感染症)	--
	国際環境医学	教授 准教授	遠山 千春(疾—健康環境医工学) 大迫 誠一郎(疾—健康環境医工学)	--

●公共健康医学専攻(専門職)

講座	役職	氏名	研究	
疫学保健学講座	生物統計学	教授 准教授 特任助教 助教	大橋 靖雄 松山 裕 上村 夕香理 篠崎 智大	・臨床試験の方法論に関する研究 ・癌や糖尿病を主な対象とした慢性疾患の調査研究とくに予後の統計解析 ・評価尺度の信頼性・妥当性の研究 ・保健統計の作成と利用に関する科学的研究 ・医療技術の経済的評価に関する研究
	社会予防疫学	教授 助教	佐々木 敏 ささき さとし 村上 健太郎 むらかみ けんたろう	・栄養疫学(nutritional epidemiology)
	臨床疫学・経済学	教授	橋本 英樹	・現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学と健康科学の融合
	医療コミュニケーション学	教授 准教授	木内 貴弘 石川 ひろの	・UMINに関する研究 ・臨床・疫学研究のための情報システムの開発・運用の研究 ・情報ネットワークのセキュリティに関する研究 ・健康医療情報の一般社会へのコミュニケーションに関する研究 ・患者-医療者間コミュニケーションに関する研究 ・ヘルスリテラシーに関する研究
行動社会医学講座	精神保健学	教授 准教授	川上 憲人 島津 明人	※精神看護学 参照
	老年社会科学	教授	橋本 英樹	--
	健康増進科学	准教授	李 廷秀	・肥満疫学 ・地域・職域における効果的な行動変容プログラムの開発 ・短期的・長期的行動変容が生活習慣病に及ぼす影響に関する研究 ・行動変容を支援する方法に関する研究 ・行動変容の継続に影響する要因に関する研究 ・人々の行動に影響を及ぼす社会・物理的環境に関する研究 ・生活習慣変容プログラムの費用効果に関する研究 ・生活習慣変容が医療費削減に及ぼす影響に関する研究 ・身体活動評価方法、食事評価方法、肥満指標の開発に関する研究

	医療倫理学	教授 講師	赤林 朗 児玉 聡	※健康科学講座 医療倫理学参照
医療科学講座	健康医療政策学	教授 准教授	小林 廉毅 東 尚弘	※社会予防医学講座 公衆衛生学参照
	臨床情報工学	教授	小山 博史	・厚生労働科学研究費補助金:第3次対がん総合戦略事業「国民に役立つ情報提供のためのがん情報データベースや医療機関データベースの質の向上に関する研究」(H22-) ・厚生労働科学研究費補助金:第3次対がん総合戦略事業「患者・家族・国民に役立つ情報提供のためのがん情報データベースや医療機関データベースの構築に関する研究」(H19-H21) ・厚生労働科学研究費補助金:医療安全・医療技術評価総合研究事業「エビデンスに基づく初期診療ガイドラインの作成に関する研究」(H19) 文部科学研究費補助金:薬物動態解析を目的とした臨床ゲノム情報システムの開発.(H16-18) ・厚生労働科学研究費補助金:第3次対がん総合戦略事業 がん予防に有効な情報基盤整備に関する研究 (H15-17)
	医療情報システム学	教授	大江 和彦	※保健医療情報学参照
	法医学・医事法学	教授 講師	吉田 謙一 新谷 香	※法医学・医療情報経済学講座 法医学参照

■疾患生命工学センター

各部門名	担当専攻	氏名	
分子病態医学部門	分子細胞生物学専攻	教授	宮崎 徹
		講師	新井 郷子
構造生理学部門	機能生物学専攻	教授	河西 春郎
		講師	高橋 倫子
再生医療工学部門	生体物理医学専攻	教授	牛田 多加志
		教授	伊藤 大知
		講師	秋本 崇之
臨床医工学部門	内科学専攻	教授	片岡 一則
		准教授	西山 伸宏
		特任准教授	位 高 啓 史 (寄ーグローバルCOE)
健康・環境医学部門	社会医学専攻, 国際保健学専攻	教授	遠山 千春
		准教授	大迫 誠一郎
動物資源学部門	病因・病理学専攻	教授 准教授	饗場 篤 中尾 和貴
放射線分子医学部門	生体物理医学専攻, 健康科学・看護学専攻	教授 講師 講師	宮川 清 鈴木 崇彦 細谷 紀子

(寄)=医学系研究科寄付講座等(政府補助金等を含む), (科)=医科学研究所,

(細)=分子細胞生物学研究所, (先)=先端科学技術研究センター,

(疾)=医学系研究科疾患生命工学センター, (公共)=公共健康医学専攻, (外)=外科学専攻